

事業開始時の写真

ベトナム社会主義共和国「メコンデルタ、ドンタップ省における災害弱者のための災害・気候変動対応能力強化事業（第1年次）」

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン



小学校の中には、特に洪水の季節になると子どもたちが安全に遊ぶことのできる校庭はなくなってしまうところも多い（写真は乾季時のもの）。

（タムノン郡、ホアビン・コミュニティ）



コミュニティには危険なインフラが存在し、災害リスク軽減のための配慮が求められている。

（タムノン郡、プータンB・コミュニティ）



水路に農業排水が流れ込んでいる。かつて子どもたちの水遊びの場であった河川や水路は汚染され、子どもたちは水に親しむ機会を失っている。

（タムノン郡）



事業開始前の河川での水泳教室の様子。安全面や水質汚染の影響などを懸念する保護者が少なくなかった。

（タムノン郡）



事業開始時の写真

ベトナム社会主義共和国「メコンデルタ、ドンタップ省における災害弱者のための災害・気候変動対応能力強化事業（第1年次）」

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

可動式プールの設置候補地。小学校近隣にあるコミュニティ学習センターの敷地にあたる。

（タムノン郡、ホアビン・コミュニオン）